

令和元年度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 藤の実会

社会福祉法人 藤の実会 基本理念

一、私達は、ご利用者の方々が明るく清潔な環境のもとで、
穏やかに安心して過ごしていただけるように努めます。

一、私達は、この職場でご利用者との交流を通じ、人間形
成に努めます。

一、私達は、地域に根ざし、福祉の輪が大きく広がるように
努めます。

令和元年度 事業報告（法人）

1. 接遇の向上
2. 研修の充実及び「改善」のための取り組み
3. 地域貢献・交流
4. 広報活動の実践

上記の事業計画を掲げそれぞれの部署で担当理事のもと工夫し実践しました。

今年度はその成果もあり、内外のクレームやご家族との意思疎通のトラブルが減少したように思われます。2の研修と改善の取り組みは今後の課題です。

令和元年度の法人としての活動報告

（1）外壁工事

設計事務所を選定し数回の打ち合わせを実施し、見積を依頼する等いたしましたが、来年度に補助金を活用することを検討することになり延期しました。

（2）厨房の空調工事

令和元年7月に工事完了し厨房環境の改善に繋がりました。

（3）ななの樹キッズハウスの将来に向けて

市の子ども未来局子育て支援部とコンサル会社に相談を数回しましたが、打開策が見つからず、利用者減のまま来年度に判断を持ち越しました。

（4）デイサービス（七樹苑デイサービス・デイサービスぬくもり）の立て直し

七樹苑DS…PTの新入職員のもと個別機能訓練加算Ⅱを算定し、訓練を実施することで、徐々に利用者増に繋がりました。

DSぬくもり…人事異動と広報活動で緩やかですが、利用者増に繋がってきています。

（6）地域貢献

西部ガスとのコラボレーションで、地域貢献できないものかと模索した結果、西部ガス担当者と協議を重ね、西部ガスと今宿八仙閣の協力で子ども食堂を立ち上げることにいたしました。令和元年12月より町内の自治協・公民館・社協等との打ち合わせ3回実施し、令和2年3月にトライアル、4月に本始動という計画までこぎ着けましたがコロナ問題で延期になりました。

（7）経理体制の見直し

手順と合理性を内部理事4人が経理を把握するための体制づくりに取り組みました。10月より税理事務所のレクチャー数回と事務員1名、増加し令和2年度4月からの体制づくりの準

備をしました。

- (8) 就業・キャリアパス等の法令順守のための見直し
新しい労務士のもと、令和2年度からの計画を立て、体制を準備しました。

II 会議、法人行事等

1. 評議員会

平成30年度計算書類及び財産目録の承認	令和元年 6月10日
理事（6名）及び監事（2名）の選任	
平成30年度事業報告	
平成30年度監事監査報告	
社会福祉充実残額の算定結果の件	

2. 理事会

第1回	平成30年度事業報告（案） 平成30年度収支決算報告（案） 次期役員候補者の件 定期評議員会招集の件 給与規程改定の件 理事長の職務執行状況の報告 平成30年度監事監査報告 社会福祉充実残額の算定結果の件 労働局への宿直専任者届出の件	令和元年 5月22日
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------

第2回	理事長選任 理事長の職務執行状況の報告	令和元年 6月10日
-----	------------------------	------------

第3回	給与規程改定の件 妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント 及びセクシャルハラスメントの防止に関する規 程改定の件	令和元年 9月 4日 (書面決議)
-----	---------------------------------------------------------------------	----------------------

第4回	令和2年度事業計画（案） 令和元年度収支補正予算（案） 令和2年度収支予算（案） 理事長の職務執行状況の報告 福岡市指導監査改善状況の報告 大規模修繕の件 今宿校区子ども食堂の件	令和2年 3月16日
-----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------

3. 監事監査

令和元年 5月13日

4. その他の会議

(別紙参照)

5. 法人委員会活動

(別紙参照)

6. 設備修繕等

平成31年 7月 七樹苑厨房の空調工事

7. 行事（法人行事のみ）

- | | |
|----------|------------------------------------------------------------------------|
| 平成31年 4月 | さくらウォーキングフェスタ(4日) |
| | 家族会(13日：DSぬくもり、20日：特養七樹苑・七樹苑DS) |
| 5月 | 家族会(11日)、母の日(12日)、ぬくもりギャラリー(19日)、
七樹苑・にじの森祭り(25日)、第1回防災講習／避難訓練(28日) |
| 6月 | 父の日(16日)、 |
| 7月 | 七夕茶会(10日)、不在者投票(17日) |
| 8月 | だんらんお泊り会(24日) |
| 9月 | 敬老祝賀会(14日)、寿喫茶(15日) |
| 11月 | ななの樹キッズ運動会(9日)、市老施協・作品展(15日)、
第2回防災講習／避難訓練(26日) |
| 12月 | クリスマス会(20日)、餅つき大会(28日) |
| 1月 | 新年祝賀会(1日)、獅子舞(1日)、初釜(9日) |
| 2月 | 節分の豆まき【紅葉八幡宮成年会】(1/25) |
| 3月 | ひな祭り茶会(12日) |

III 特別養護老人ホーム 七樹苑

1. 接遇の向上

ユニット会議にて入居者への接遇に関する月間目標を定め、取り組みました。入居者に対する言葉遣いはもちろん、職員間での業務上の会話においても、周囲におられる入居者の耳障りにならないよう丁寧な言葉遣いに心掛けました。また、ひとつのケア毎に声掛けを行い、入居者が理解の上、安心していただけるように援助しました。入居者の要望に対し、すぐに対応できず待っていただく場合には、その理由を説明し、どの程度の時間で対応できるか、おおよその時間を伝えることで不安にならないように努めました。しかし、時間に余裕がない時など、職員の声の大きさや口調など、意識に欠ける行動がみられる場面もあった。どんな状況下でも全職員が徹底できるように今後も継続して取り組んでいきます。

家族の面会時には、丁寧で適切な「言葉遣い」や「身だしなみ」に心掛け、ゆっくりと過ごしていただけるように努めました。家族と馴染みの関係を作り、円滑なコミュニケーションを図るため、各専門職から直接、家族と話をする機会を増やすように努めました。話した内容は、多職種で共有できるように申し送り、窓口となる相談援助職に情報が集約できるようにしました。

2. 研修の充実及び「改善」に向けた取り組み

(1) 研修の充実

外部研修の参加状況において、介護職員については、前年に比べ、参加人数を増やすことができました。その他の職種については、それぞれ専門分野の研修に参加しています。また、1月には、介護福祉士会より講師を招き、施設内で新人教育担当者（サブリーダー）向けの研修を開催しました。施設全体の研修参加率は、介護職員を中心に低い現状にあるため、内外の研修を組み合わせて計画し、階層別の研修等の機会も増やしていきたいと思います。また、新規採用職員に対する教育については、指導マニュアルに準じた指導が徹底できず、指導方法や内容が統一できていないことが見受けられます。次年度は、指導マニュアルを活用しやすく実践的なものになるよう見直しを行います。

(2) 看取り介護の充実

本年度は、10名の入居者を施設内で看取りました。看取り期の前から嘱託医との面談の機会を設けるなど、看取りに対する家族の不安や葛藤が少しでも緩和できるように努めました。また、看取りの同意後も各専門職がこまめにコミュニケーションを図り、家族が安心していただけるように心掛けました。

看取り後は、多職種にて本人や家族への支援内容を評価し、次の看取り介護へと繋ぐことができたのではないかと思います。

(3) 認知症ケアの推進

ワーキングチームを立ち上げ、毎月1回の会議を実施しました。会議では、多職種にて認知症の種類・特徴などを話し合い、ひもときシートなどのアセスメントツールを使用し、より個別性のある支援方法を検討しました。また、入居者1名を対象者として、ひもときシートを元に客観的な認知症ケアを実践し、その内容の一部を動画にし、取り組みを家族に見てもらうことで、家族にも喜んでいただきました。

当初は単年度のワーキングチームとして活動を始めましたが、今後も職員各自が認知症ケアに

についての理解を深めることで入居者の生活の質を向上できるよう、次年度も活動を継続していきたいと思います。

(4) 業務改善に向けた取り組み

介護職員の確保が十分にできず、介護職員に負担が大きくなっていました。そのため、4ユニットのうち、3ユニットの協力体制を図れるように業務の見直しをすることで、職員の負担軽減や入居者へのケアの質を維持することができたと思います。

記録についても、支援経過の入力方法の見直しや委員会活動での報告事項が重複していることもあったため、会議内容の効率化や簡略化することで、議事録等の負担が軽減できるように取り組みました。

3. 地域貢献・交流

本年度も、地域のふれあいサロンや老人クラブ等における健康教室や認知症講習、介護保険制度に関する相談など、各専門職種の職員を派遣しました。特に、地域住民の健康体操自主活動サークルに対する講師（機能訓練指導員・月4回）派遣は、開始以来5年を超え、サークルに参加されている地域の方々が施設行事にボランティアとして参加してもらう機会も増え、地域の方々との関係が少しずつ身近になってきています。今後も、継続した活動が行えるよう取り組んでいきます。

また、災害時における福祉避難所として、非常食等の備蓄を見直し、不足している備品については新たに購入しました。併せて、災害時に給食職員以外の者でも食事が提供できるようにマニュアルを見直し、写真を多用する等、わかりやすい内容のものに変更しました。

4. 広報活動の実践

苑内喫茶などの様子をブログで更新していましたが、担当者がはっきりしない時期があり、法人内の他事業所に比べ更新頻度が少なくなってしまいました。次年度は、担当者や更新頻度などの見直しを行い、入居者の日頃の様子など家族の方々に伝えるツールとし、併せて、外部の方々に当施設の方針や特色なども伝えられるように発信していきます。

5. 専門性に基づいた援助

(1) 重度化の対応

① 体調管理

多臓器疾患などの既往を持つ入居者が増加していることもあり、嘱託医や協力医療機関との連携に努め、早期発見・早期対応が出来るように努めました。

また、家族に対し、嘱託医による入居者の病状説明を行い面談の機会を増やしたこと、病状に対する家族の理解が深まり、今後の暮らし方や治療方針など、終末期を見据えた話し合いがしっかりとできるようになりました。

② 医療的ケア

経管栄養や喀痰吸引が必要な入居者が多くなり、嚥下障害のリスクが高い方が増加しています。そのため、本年度も介護職員の喀痰吸引等に関する資格取得支援を積極的に継続しました。また、現在の資格保有者に対しては、指導看護師が年4回のフォローアップ研修を行い、

技術の維持・向上を図りました。

③ A D L や疾病に応じた食事

入居者の重症化に伴い、低栄養状態リスクの方が増加しています。適切なスクリーニングからアセスメントを行い、栄養状態が改善できるように栄養管理を行いました。また、心疾患や腎疾患等を持っている方に対し、嘱託医・看護職員などの多職種と連携しながら、病態に応じた栄養管理を行うことで重症化の予防に取り組みました。

嚥下機能の低下が見られる方には、多職種で嚥下機能の評価を行い、ご家族の意向も含めて安全に経口摂取が継続できるように取り組んでいます。

(2) 日々の生活支援

① 食事

毎日の食事では旬の食材を早めに取り入れ、彩りを意識することで季節感を感じて頂けるような食事提供に努めました。また、季節ごとの行事食、イベント、苑内喫茶を多く取り入れ、楽しみとなる機会となるように取り組みました。

② 排泄

当初の計画のように、こまめに尿量測定を実施することはできませんでした。来年度は、定期的な尿量測定を実施し、その方にあった適切な排泄方法考え、ケアに努めていきたいと思います。

③ 入浴

臥床式特殊浴を使用して入浴される入居者が増加してきました。また、皮膚の乾燥による皮膚トラブルを起こす可能性がある方もおられたので、こまめに観察し、看護職員等に相談を行いながら、保湿剤等を塗布して皮膚トラブルが予防できるように努めています。

④ 機能訓練

機能訓練指導員が中心となり、機能訓練の実施・評価を行うとともに、外部機関の理学療法士と連動し、その方にあった実用的なリハビリを計画・実施することができました。

⑤ 環境作り

入居者が安全に過ごしていただけるようにホールや居室などの環境を多職種で検討し、機能性・実用性を考えた環境作りに取り組みました。また、機能性・実用性だけでなく、季節にあった飾り付けを行うことで、季節感を感じることの出来る環境作りに努めました。

6. 短期入所生活サービス

(1) 楽しく過ごしていただける場所

苑外の行事等を企画することができませんでしたが、苑内での行事や体操やリハビリなどの様子を細かく記録し、家族が様子を知っていただけるように努めました。その記録を元に家族やケアマネジャーと一緒に自宅と施設での表情・言葉の変化などを共有し、家族の方がより希望を言いやすい関係を築くことができました。

また、事故件数が上半期 19 件あったため、事故の原因追及やケア方法の明確化することで、下半期は 14 件と減少しています。

利用者を支援する中で、本人を取り巻く状況等を踏まえて、双方が安心・安全に過ごしていただける場所として、今後も社会福祉法人の役割を努めて行きます。

(2) 頼られるサービス

1ヶ月に1回のペースでホームページの空室状況等を更新しました。また、各居宅支援事業所には空室状況を電話で説明したり、FAXにて案内を行いました。リハビリに関しては、外部の理学療法士と協働して10~12名程度のリハビリの計画・評価を実施しています。次年度も利用日数を考慮し、15名程度まで対象者を増やし、身体機能の向上が図れるように努めます。

令和元年度実績 特別養護老人ホーム 七樹苑

【介護老人福祉施設】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(円)
稼働率	94.5%	94.4%	93.6%	94.7%	93.0%	97.8%	
保険請求	19,210,698	19,815,756	19,226,487	19,943,448	19,427,315	18,969,753	
利用者負担金	5,063,264	5,147,864	4,836,899	5,086,792	5,133,099	5,108,407	
合計額	24,273,962	24,963,620	24,063,386	25,030,240	24,560,414	24,078,160	
前年度比	1,294,157 (105.6%)	131,230 (100.5%)	-399,730 (98.4%)	-425,981 (98.3%)	-1,186,042 (95.4%)	-1,222,632 (93.5%)	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(円)
	99.8%	100.4%	97.4%	95.4%	93.7%	93.1%	95.7%
	20,974,629	20,932,074	21,303,512	20,833,301	18,678,841	20,147,034	239,482,848
	5,478,170	5,350,875	5,322,173	5,211,408	4,752,987	5,147,227	61,639,165
	26,452,799	26,282,949	26,625,685	26,044,709	23,431,828	25,294,261	301,102,013
	493,779 (101.9%)	600,080 (102.3%)	540,583 (102.1%)	1,011,386 (104.0%)	176,387 (100.8%)	1,286,770 (105.4%)	2,299,987 (100.8%)

【短期入所生活介護】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	(円)
稼働率	86.3%	100.9%	95.0%	97.7%	83.5%	97.3%	
保険請求	2,353,868	2,764,581	2,545,097	2,657,918	2,196,028	2,459,673	
利用者負担金	510,314	719,018	652,625	731,506	707,390	798,881	
あんしんSS	0	0	109,900	0	0	82,000	
合計額	2,864,182	3,483,599	3,307,622	3,389,424	2,903,418	3,340,554	
前年度比	48,763 (101.7%)	745,893 (127.2%)	178,666 (105.7%)	-173,824 (95.1%)	-1,008,925 (74.2%)	44,081 (101.3%)	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(円)
	92.3%	81.0%	81.6%	85.8%	80.3%	78.4%	88.3%
	2,587,721	2,255,204	2,322,992	2,457,354	2,171,916	2,091,919	28,884,271
	743,530	590,695	614,995	648,572	541,970	601,127	7,880,623
	0	0	51,200	0	0	5,800	248,900
	3,331,251	2,845,899	2,989,187	3,105,926	2,713,886	2,698,846	36,973,794
	211,402 (106.8%)	-368,193 (88.5%)	-247,300 (92.4%)	-194,409 (94.1%)	164,127 (106.4%)	-464,778 (85.3%)	-1,064,497 (97.2%)

IV 七樹苑デイサービスセンター

1. 接遇の向上

朝・夕の送迎時や到着、見送りの際は、ご利用者、ご家族に明るく丁寧な挨拶を常に心がけ、気持ち良くデイサービスを利用して頂く様に努めました。

支援については、皮膚状態など日々変化がある利用者もいるため、その都度スタッフ同士で対応を協議し、状態の悪化予防に努めました。また、利用者の状況の報告を連絡帳や送迎時にすることで、ご家族と共有ができ早めの対応を行うことが出来ました。2月末からは新型コロナウイルス対策としての内容をご利用者、ご家族、ケアマネージャーへ説明し、不便を掛けることを理解頂き、感染予防に努めました。

2. 研修の充実及び「改善」に向けた取り組み

接遇マナーや普通救命講習、稼働率向上や介護従事者研修に参加しました。各スタッフの課題に合った研修を相談員が把握し参加を促しました。スタッフは学んだことを日々の業務に活かすことで、自身のスキルアップ及びデイサービス全体の底上げを図ることができました。また、現場では、認知症の方の支援をしながら、状態や言動の観察を行いました。その中で、わずかでも変化が見られれば、利用者が「なぜ、その言動」に至ったのか、話し合いを重ねその方に合った支援方法を模索しました。外部研修で認知症ケアの基礎知識を学び現場で再確認が出来ました。その結果、変化への早急な対応と各スタッフの観察力の向上、認知症への理解を深めることができました。

3. 地域貢献・交流

(1) ご利用者と地域の方々との交流の場作り

さくらウォーキングフェスタでの地域の方々、学生ボランティアとの交流は、スタッフが間に入ることで円滑に行うことができました。春祭りでは、前年のように地域の方がデイサービスに来られることはませんでしたが、いつでもくつろいで頂けるようソファーを設置し、受け入れ体制を整えることができました。

(2) 地域ボランティアの受け入れ

今年度は、フルート演奏ボランティアの受け入れを毎月行いました。利用者からの評判は良く、楽しみにされていました。新型コロナウイルスの影響で、2月後半から全てのボランティア受け入れが中止となつたため、利用者に満足頂けるような室内レクリエーションを充実させました。

4. 広報活動の実践

担当者会議などを通じて、外部の居宅介護支援事業所に理学療法士の専門的な機能訓練のアピールを行うことができました。また、ホームページのブログや七樹苑デイサービスの、近隣の方々に向けたチラシのポスティングを通じ、デイサービスでの活動内容や機能訓練についてPRすることができました。結果、外部居宅介護支援事業所から体験利用の問い合わせもあり、実際に利用に繋がるケースもありました。更に、新たに取り組み始めたSNS(Twitter)を通して、利用者が楽しく体を動かしている様子を発信し、近隣の方に限定せず七樹苑デイサービスを知って頂ける

広報活動が出来ました。

5. 個別機能訓練の実践

個別機能訓練加算Ⅱの算定を開始し、約1年が経過しました。介護報酬改定直後に懸念されていた、「介護保険利用では個別リハビリは受けられない」という固定観念が、実際に徒手療法を体験していただくことで、徐々に緩和されてきています。また、非算定利用者が加算Ⅱ対象者の個別訓練を実際に目にして、徒手療法に対する興味・関心が生まれ、利用希望に繋がってきてています。

運動器機能向上加算では、初めは主にケアハウスにじの森の入居者が利用していましたが、口コミでそれ以外の利用者からの、体験希望やご利用開始に繋がるケースも増えてきています。

広報活動にも力を入れており、目標であったSNS(Twitter)による活動を令和元年10月より開始しました。合わせて、当法人内のブログの更新を毎月実施しています。実際にSNS登録閲覧者(フォロワー)も少しずつ増え、記事を拝見されたご家族から苑での様子を見られて嬉しいという声も聞かれ、ご利用満足度にも繋がることが期待されます。今後も、以上の活動や技術提供を行なながら、より多くのご利用者の身体機能の維持・向上及びご家族の負担の軽減を図っていきたいと考えます。

【実績状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
H30年度	3,097,447	3,384,722	3,771,158	4,021,566	3,882,006	4,022,912
R01年度	3,831,224	3,964,456	3,736,995	3,788,673	3,827,757	4,303,252
比較	733,777	579,623	▲34,163	▲232,893	▲54,249	280,340

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
H30年度	4,354,524	4,077,018	3,689,668	3,552,792	2,985,804	3,779,191	44,618,808
R01年度	4,206,351	3,866,077	3,434,033	3,813,052	4,011,081	3,590,568	46,373,408
比較	▲148,173	▲210,941	▲255,635	260,260	1,025,277	▲188,623	1,754,600

【実績評価】

平成30年度と令和元年度を比較すると、請求額累計は若干はあるがプラスになっています。要因として、介護度が上がった方がいること、また利用回数が増えた方、さらに利用時間が延びた方がいたことで、請求額が増加したと思われます。

また、今年度より個別機能訓練加算Ⅱを算定するようになり、その分も上乗せして請求額増収に繋がっています。令和2年3月の実績で個別機能訓練加算Ⅱを算定している方の割合は約67%で、金額は令和元年度累計で約898,186円となっています。今後も、個別機能訓練をデイサービスのセルスポイントとして外部にPRを続けていきます。

V デイサービス ぬくもり

1. 接遇の向上

(1) 笑顔で元気良くはっきりと挨拶

全職員、目標通り取り組むことができました。しかし、職員間での挨拶が不十分でした。

(2) ご利用者・ご家族にとっての不便不安は何か見出し、適切・丁寧な対応

上半期の反省点を踏まえ、適切・丁寧な対応を心がけてきましたが、職員間で未だ差がある為、会議等で話し合い改善していきます。

(3) 利用者の日々の状況を連絡帳や送迎時の会話等を通じてご家族にこまめに説明し、安心して頂く

ご利用者の心身状況変化があった際の説明、連絡は電話連絡を含めて行うことができました。来年度は個別機能訓練が開始となるため、専門的な情報を提供できるよう努めます。

2. 研修の充実及び「改善」に向けた取り組み

外部研修へ常勤職員、非常勤職員に積極的な参加を促し、わずかながらも研修受講に繋がりました。これからも利用者接遇の見直しのため定期的に内部研修を行うと共に、ぬくもりの毎月の目標に掲げ接遇向上に努めます。

3. 地域貢献

(1) 民生員・地域住民の方々と連携し、集える場所として活用

地域カフェ、懇親会で地域住民の方々に交流の場を提供することができました。民生委員の方々と連携し、来年度より地域カフェの際に体操教室を行うことになりました。

(2) 地域住民と利用者が交流できるような仕組み作りや行事

利用者と屋外歩行を行っている際に、地域住民の方々と交流する機会を持つことが出来ました。下半期は、新型コロナウィルス対策により外部との交流は行うことができませんでした。

4. 広報活動の実践

地域にはぬくもりの特徴である温かく、家庭的な雰囲気や生活機能向上を意識した機能訓練に取り組んでいることや夕食サービスを行っている事を広報する事が出来ました。また、来年度より機能訓練加算の算定が可能になった旨も周知しています。

また、事業所訪問の際に、部長と連携し定期的な広報活動を行うことが出来ました。下半期後半より徐々に体験利用の依頼が増加しており、新規利用者獲得を目指し今後も継続して行います。

5. 求められるデイサービスの追求

来年度より開始する個別機能訓練に対し、利用者、ご家族に調査を行いました。明確な目標を計画できない方々に対し助言、提案を行うことが出来ませんでした。今後は、他職種から情報収集を行い適切な対応が出来るよう努めます。

【実績状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和元年度	2,023,914	2,447,284	2,331,477	2,749,236	2,413,635	2,483,708
平成30年度	2,113,784	2,460,275	2,376,799	2,392,840	2,061,524	2,310,810
前年度比	-4.3%	-0.5%	-1.9%	+14.9%	+17.1%	+7.5%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和元年度	2,567,181	2,164,988	1,940,482	2,022,691	2,032,234	1,885,075
平成30年度	2,397,095	2,224,011	2,151,413	1,878,010	2,006,912	2,155,773
前年度比	+7.1%	-2.7%	-9.8%	+7.7%	+1.3%	-12.6%

	通期累計
令和1年度	27,061,905
平成30年度	26,529,246
前年度比	+2.0%

VI 七樹苑ヘルパーステーション

1. 接遇の向上

明るく丁寧なあいさつを行い、利用者、家族との良好な関係を築くことができました。

スタッフ間においても挨拶やねぎらいの言葉を掛け合う事が出来ました。適切・丁寧な対応を意識し、細やかなサービスを提供出来ているか、カンファレンスや申し送りで確認しあい、努力すべき点や改める部分に気づいた時には、早急に動き問題解決することが出来ました。

家族に日々の状況を、電話や文書で連絡し、家族の不便や不安を軽減できるように努めました。

2. 研修の充実及び「改善」に向けた取り組み

カンファレンスの内容の年間計画を立て、計画通り遂行していく事が出来ました。また、福岡市主催の認知症ケア研修に2名参加し、認知症ケアへの理解を深めることができました。

日々の業務で改善すべき点が明らかになった場合は問題を分析し、必要な事は担当者にしっかりと伝え、適宜、利用者にも説明を行い、問題解決に取り組みました。

3. 地域貢献・交流

地域包括支援センター、居宅支援事業所からの依頼には、迅速な対応と細やかな報告を行い、より良い支援に繋がる様に協力的な姿勢をアピールする事が出来ました。利用者・ご家族が1日でも長く、地域での在宅生活を続けるための支援の一端を担う事が出来ました。

4. 広報活動の実践

日々のカンファレンスや報告を充実させている事業所（特定事業所）であることを居宅支援事業所、包括支援センターへアピールするとともに、依頼に出来るだけ迅速に対応する事が出来るよう努めました。

5. 介護技術の向上

実技を含めた定期的なカンファレンスやヘルパーへの同行を行い、介護技術の向上と介護事故の回避に注意していきましたが、今年1月に、サービス提供（入浴介助）中の事故が1件発生しました。今回の事故を通して、事故に至るまでの内容を精査し、改善出来た部分を再度見直し、スタッフ間で反省点と注意点を共有する事でリスクマネジメントを再確認する機会となりました。

【実績状況】

(介護保険)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
H30 年度	利用件数	70	73	75	77	77	78
	実績額	1,601,496	1,732,462	1,721,430	1,824,962	1,834,550	1,656,001
R1 年度	利用件数	69	72	72	75	74	74
	実績額	1,616,573	1,705,197	1,540,558	1,650,490	1,591,650	1,519,345
前年度比		15,077 (100.9%)	-27,265 (98.4%)	-180,872 (89.5%)	-174,472 (90.4%)	-242,900 (88.8%)	-136,656 (91.7%)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30 年度	利用件数	78	77	73	74	74	71	897
	実績額	1,736,888	1,691,863	1,591,462	1,564,417	1,654,669	1,623,527	20,233,727
R1 年度	利用件数	74	72	70	69	67	70	858
	実績額	1,732,825	1,767,538	1,700,090	1,654,083	1,613,692	1,792,466	19,884,507
前年度比		-4,063 (99.8%)	75,675 (104.5%)	108,628 (106.8%)	89,666 (105.7%)	-40,977 (97.5%)	168,939 (110.4%)	-349,220 (98.3%)

(自費サービス)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	(円)
平成30年度	利用件数	65,200	102,000	87,200	135,500	121,750	67,900	
	実績額	60,200	106,250	130,500	86,700	89,500	74,900	
令和元年度	利用件数	-5,000 (92.3%)	4,250 (104.2%)	43,300 (149.7%)	-48,800 (64.0%)	-52,250 (57.1%)	7,000 (110.3%)	
	実績額	24,170 (137.1%)	23,200 (127.8%)	18,750 (118.1%)	3,100 (103.5%)	-39,500 (60.3%)	-36,050 (45.3%)	-59,830 (94.4%)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成30年度	利用件数	65,230	83,500	92,400	87,400	99,500	65,950	1,073,530.0
	実績額	89,400	106,700	109,150	90,500	60,000	29,900	1,013,700
令和元年度	利用件数	24,170 (137.1%)	23,200 (127.8%)	18,750 (118.1%)	3,100 (103.5%)	-39,500 (60.3%)	-36,050 (45.3%)	-59,830 (94.4%)
	実績額	24,170 (137.1%)	23,200 (127.8%)	18,750 (118.1%)	3,100 (103.5%)	-39,500 (60.3%)	-36,050 (45.3%)	-59,830 (94.4%)

【実績評価】

身体介護や頻回のサービスに入ることのできるヘルパーが減っており、依頼を断らざるを得ない状況が続いていましたが、令和元年9月から週3日稼働するパートのヘルパーの入職により、新規の依頼を引き受け易くなりました。サービスの質や安全面も向上し、令和元年下半期は、売上も若干ですが上昇傾向となりました。

自費は主にケアハウスよりコンスタントに依頼があり、対応する事が出来ています。ヘルパーの調整は難しい状況ですが、ケアマネジャーと相談をし、1件でも多く、新規を受け日常生活で困っている方の支援をしていきたいと考えています。

VII 七樹苑ケアプランサービス

1. 接遇の向上

利用者、家族の相談には、明るく真摯に対応することができ安心して話せる雰囲気づくりを心がけ信頼関係の構築ができました。

2. 研修の充実及び「改善」に向けた取り組み

計画した研修は、特定事業所の要件においても必要であるが利用者訪問や担当者会議等を優先し昨年度に比べると参加が減少となりました。参加した研修は、毎週行なう居宅会議や事例検討会でフィードバックすることができ情報の共有を図り支援に繋げることができました。

主任介護支援専門員の資格取得については、今年度は、いませんでした。次年度は、職員1人1人が意識を高く持って取得を目指せるようにします。

3. 地域貢献・交流

地域包括支援センターや地域社会福祉協議会が行なう研修に専門職として参加し、民生委員、自治体と地域のニーズを把握することに努め意見交換や情報収集ができ、信頼関係が築けました。また、支援の幅も広げることができます。毎年、介護ネットワーク西部が行なう小学校での認知症キッズサポート養成講座へサポートメンバーとして参加し認知症高齢者や家族が安心して暮らせる地域協力体制に努めました。

4. 広報活動の実践

今年度は、西第5圏域主任ケアマネ連絡会の役員となり圏域で研修会を行うにあたり、ケアハウスにじの森の食堂を研修会場とし、地域包括支援センターや区障害基幹相談支援センター、他居宅介護支援事業所等と交流を図ることができました。また、藤の実会の情報等を発信することができました。顔の見える関係を築く為に、地域包括支援センターや病院などに小まめに足を運び迅速な対応ができる事業所として活動することが出来ました。

【実績状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
H30年度	1,741,337	1,707,164	1,559,421	1,557,580	1,554,966	1,600,565
R01年度	1,572,088	1,529,352	1,630,659	1,594,750	1,665,683	1,703,389
前年度比	▲169,249	▲177,812	71,238	37,170	110,717	102,824

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	1,652,976	1,614,449	1,659,119	1,552,796	1,566,331	1,526,677	19,293,381
R01年度	1,753,199	1,680,965	1,632,323	1,720,954	1,732,264	1,681,556	19,897,182
前年度比	100,223	66,516	▲26,796	168,158	165,933	154,879	603,801 (103%)

【実績評価】

新規依頼もコンスタントにありますが、死去や施設入所になり終了となるケースが多く目標実績を達成するに至っていません。支援を振り返り在宅生活の継続に繋がるように支援方法等を検討していきたいと思います。

VIII ケアハウス にじの森

1. 接遇の向上

(1) 笑顔でのあいさつ

(2) 適切・丁寧な対応

(3) 家族へ日々の状況説明

食事の時間や外出時など対面した際には気持ちの良い挨拶、丁寧な対応を心掛け安心して日々の生活を過ごして頂きました。ご家族には面会時や電話での対応の際に、入居者の様子をお伝えし安心に繋げる事ができました。また、ご家族との会話も増えたことで良い関係を築くことが出来ました。

2. 研修の充実及び「改善」に向けた取り組み

(1) ケアハウス内の研修の充実 (OJT)

(2) 外部研修の参加 (off-JT)

パソコンでの「記録の方法」の研修を実施しました。それまでは、記録者が限定していたため、入居者の生活記録に不十分な点があり、入居者の状況把握の共有がまちまちでしたが職員全員がその日の気付きを記録できるように記録の仕方やパソコンの操作等を練習する時間を設け実施し

たことで職員の意識の持ち方も変わってきました。より一層入居者の状況把握が出来るようになりケアに繋げることができました。「感染症予防」の研修は、法人全体での研修後、ケアハウス内で実践し感染症に応じた対応、対策を行いました。その結果、インフルエンザの発症者はいませんでした。「リスク対応」の研修も法人全体の研修後、ケアハウス内で緊急時対応のマニュアルを再チェックし朝礼等で定期的に職員へ周知を行いました。外部研修については、接遇研修、相談員研修、ライフレスキュー研修、事例研究発表等に参加し現場に活用できる内容は、ケアハウス会議内で他職員に周知し実践しました。しかし、参加職員の偏りがあるため来年度は、経験年数や役職に応じた研修の参加と認知症研修の参加を検討して行きます。

3. 地域貢献・交流

ケアハウス食堂を地域の方の健康体操(スマイル会)や地域敬老会の会場として活用してもらい、ケアハウスを身近に感じてもらう事で気軽に立ち寄れる様に努めました。又、地域行事として上ノ原町内のグランドゴルフ大会に職員と入居者で参加し地域の方々との交流を深める事が出来ました。

4. 広報活動の実践

- (1) 定期的なホームページの更新
- (2) 地域連携室や地域包括センターへの訪問
- (3) 民生委員や自治協の方々に見学、体験のお誘い

ホームページに行事等の写真を更新し、近況のケアハウスの活動状況を載せることが出来ました。今後は、特別行事だけではなく日常的な生活のニコニコ会や買い物などの写真を載せ、ケアハウスでの生活を一般の方に広報出来たらと考えています。

地域連携室や地域包括センターへ訪問し、PR活動を行いました。また、退居者の予定が分かり次第、FAXや電話でお知らせを行い空室にならないように努めましたが2月、3月で3部屋が空室となりました。

民生委員との交流や情報交換は、施設に来られた際に行う事が出来ています。また、民生委員の方からの入居者紹介もあり、地域の方が入居して頂きました。

【実績状況】

R01 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
定 員	50	50	50	50	50	50
新規入居者数	0	1	0	0	0	0
退 居 者数	0	0	0	0	0	1
実利用者数	48	48	49	49	49	49
稼 働 率	96.0%	96.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
前年度稼働率	90.0%	84.0%	88.0%	94.0%	96.0%	94.0%

R01 年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定 員	50	50	50	50	50	50	

新規入居者数	0	3	0	0	0	0	4
退居者数	4	0	0	0	2	2	9
実利用者数	48	47	48	48	48	46	577
稼働率	96.0%	94.0%	96.0%	96.0%	96.0%	92.0%	96.2%
前年度稼働率	98.0%	98.0%	96.0%	96.0%	94.0%	96.0%	91.2%

【実績評価】

稼働率は、前年度より5%増えました。

令和1年2月から3月にかけて退居者が続き待機者へ連絡するも新型コロナが出始め、新入居に至りませんでした。

IX ななの樹キッズハウス

1. 接遇の向上

「あいさつ」、「適切・丁寧な対応」、「家族に日々の状況を説明」を重点目標として、チェック表を用いて日々自己評価を行い、接遇の向上に努めました。それにより意識の向上につながり実践が出来ていたと思います。しかし接遇の内容については、保育、給食それぞれの立場にたった内容にすべきだったと思います。次年度の自己評価ではその点を改善して、それぞれの職務にあったものにします。

2. 研修の充実及び改善のための取り組み

キャリアパス研修、福岡市主催研修、発達障がい研修、他単発研修などの外部研修や、毎月の職員会議・年4回の職員全体研修（嘔吐処理、アレルギー対応、わらべ歌・手遊び、事故発生時の対応）などの内部研修を計画し、職員が積極的に参加できるように努めました。また、園内での職員全体研修においては、3回追加して開催し、事故発生時の対応の実践等や研修報告を行う事により、職員全体で共有する機会を持つ事が出来ました。今後も継続していきます。

3. 地域貢献・交流

公民館の子育て支援への参加、協力して子育ての情報を提供する事を継続して行うこと、環境美化を目指し掲げ、取り組みました。

上半期は、可能な限り子育て支援への参加、協力を継続できました。下半期においては、一時保育事業の実施・乳児増加が見られましたが、子育て支援への参加は、新型コロナウイルスの流行の影響で、実施が難しくなりました。

環境美化については、日々のチェック表にて意識して心掛けるようになっていきます。

4. 広報活動実践

毎月のブログ更新や園庭開放日などを活用し、園の特徴や長所を発信できるよう努めました。ブログ更新は毎月心掛けて行っていますが特徴を伝えていくことは十分にはできません。今後の課題です。

【実績状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
H30 年度	1,343,470	1,343,470	1,635,280	2,280,220	2,368,780	2,678,030
R 元年度	876,020	1,274,510	1,432,940	1,432,940	1,630,340	1,072,340
	-467,450	-68,960	-202,340	-847,280	-738,440	-1,605,690
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30 年度	2,875,270	3,332,650	3,427,940	3,347,680	3,354,980	3,484,640
R 元年度	1,548,830	2,536,320	2,543,240	2,543,240	2,543,240	2,693,240
	-1,326,440	-796,330	-884,700	-804,440	-811,740	-791,400

X 放課後等デイサービス だんらん

1. 接遇の向上

(1) いつも明るく元気な挨拶

職員、保護者、児童、外部の方に対し笑顔で挨拶を行うことが出来ていましたが、職員に差があり来客や保護者の迎えの際、適切な挨拶ができていない職員もいたので、職員全員が行うことができるよう努めています。

(2) 児童及び保護者が安心して利用できる対応

保護者に対しては、きちんとした対応が出来ており、保護者へのアンケートでも安心して子供を預けることができるといった声を頂きました。しかし児童に対しては言葉遣いが悪い職員もいたので職員同士で注意できる環境作りを整えていく必要があります。

今後は接遇にも力を入れ内・外部研修を通して意識を持って支援できるように努めています。

(3) 保護者との情報共有のための取り組み

保護者への報告は、送迎時や連絡帳、電話連絡にてこまめに行い、保護者面談を実施し、児童の在宅の様子を伺い、支援に繋げられるように努めました。

保護者との連絡報告などは、児童発達支援管理責任者や一部の職員が行っていましたが、全職員が児童の情緒や状態の説明ができ、しっかりととした対応できるように努めています。

2. 研修の充実

(1) 発達障がいの特性に対する理解と支援向上

1～3年目の職員には、はじめの一歩研修に参加し自閉症スペクトラムの理解に努めました。職員全体に特性の理解を深めるために、だんらん会議で児童1人1人の障がいへの理解、支援の向上に努めました。又、支援の方法や対応に正解がないため、職員1人1人の対応、児童1人1人に合った支援方法について話し合いが必要ですが、その段階まで行えていないのが現状です。

今後、細かい部分の支援計画の見直しや職員同士の対応、支援方法の話し合いの場をより多く設けていきます。

(2) 離職ゼロの職場作りに取り組み

1年を通して、3名の退職者があり、内2名は入職する前に期間限定だったため期間満了に伴い退職となりました。職員間で意見交換や業務改善に努めてきましたが、まだまだ課題も多く働きやすい環境を整えることが出来なかった事や職員間での話をする時間が足りなかつたために結果離職に繋がったと思います。

今後、定期的な面談等を取り入れ職員の意見や相談しやすい体制を整え、働きやすい環境作りに努めていきます。

3. 地域貢献・交流

(1) 地域カフェの継続

民生委員や地域の方々の協力のもと毎月1回の「ぬくもりカフェ」の実施、年に1回の「ぬくもりギャラリー」を開催しており、地域の方々に「ぬくもり・だんらん」の認知度を上げることが出来ました。又、城西地域のリハビリ教室やリラの会（障がいを持つ親の会）には、だんらんの空いている時間を利用し、場所の提供を行い地域との交流を深めることができました。その他では、周辺の高齢者施設のレク、イベントへの参加。他事業所との共同外出等も積極的に行い交流の場を広げました。今後も地域交流、地域貢献に努めていきます。

4. 広報活動の実践

学校や相談事業所、保育園等にチラシやパンフレットを配布し営業活動に努めた結果見学、体験、契約と繋げることが出来ました。今後も11月学校公開日、相談事業所、他事業所等に営業活動を行い認知度を上げていきます。

契約件数 4月5件、5月0件、6月2件、7月1件、8月1件、9月1件、
10月1件、11月1件、2月1件 合計 13件

【実績状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
H30年度	1,384,995	1,605,801	1,646,855	1,844,218	1,891,235	1,667,228
R元年度	2,684,300	2,300,512	2,318,217	2,903,592	2,481,202	2,169,412
	+1,299,305	+694,711	+671,362	+1,059,374	+589,967	+502,184
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H30年度	2,004,526	1,753,013	2,204,523	1,792,151	2,119,730	2,343,813
R元年度	2,534,509	2,507,491	2,570,775	2,400,897	2,508,932	3,184,959
	+5,299,983	+754,478	+366,252	+608,746	+389,202	+841,146
						合計
						22,258,088
						30,564,798
						+8,306,710

事業報告の付属明細書

令和元年度事業報告書の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していません。

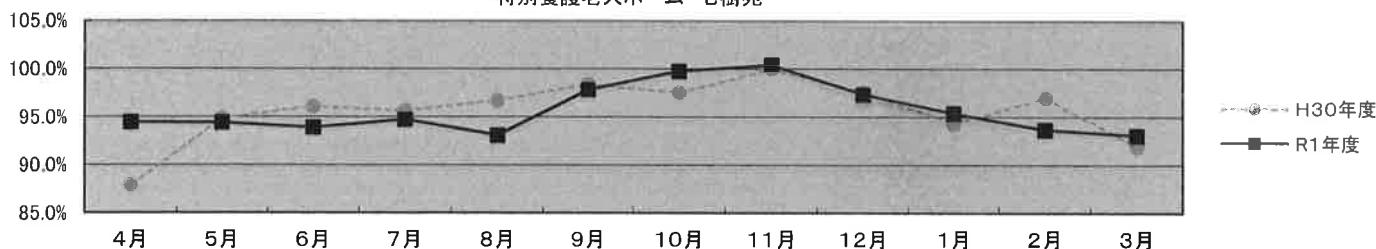
社会福祉法人 藤の実会
理事長 大木 麻美子

各事業所毎の利用実績状況

1. 特別養護老人ホーム 七樹苑

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	
新規入所者数	4	3	3	1	3	0	0	1	1	2	3	1	22
退所者数	5	2	3	2	1	0	0	1	1	4	1	2	22
延べ入院者数	74	73	47	94	134	46	5	0	32	76	60	100	741
延べ利用者数	要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護2	210	217	210	248	217	210	215	210	217	215	183	217
	要介護3	462	529	516	546	614	619	648	558	520	456	396	6,210
	要介護4	602	572	517	486	467	480	496	561	629	700	703	7,021
	要介護5	738	760	757	805	751	775	837	810	777	729	647	9,064
	計	2,012	2,078	2,000	2,085	2,049	2,084	2,196	2,139	2,143	2,100	1,929	2,049
平均利用者数	67.1	67.0	66.7	67.3	66.1	69.5	70.8	71.3	69.1	67.7	66.5	66.1	67.9
稼動率	94.5%	94.4%	93.9%	94.7%	93.1%	97.8%	99.8%	100.4%	97.4%	95.4%	93.7%	93.1%	95.7%
前年度稼動率	87.9%	94.9%	96.1%	95.6%	96.7%	98.4%	97.5%	100.0%	97.6%	94.3%	96.9%	92.0%	95.6%

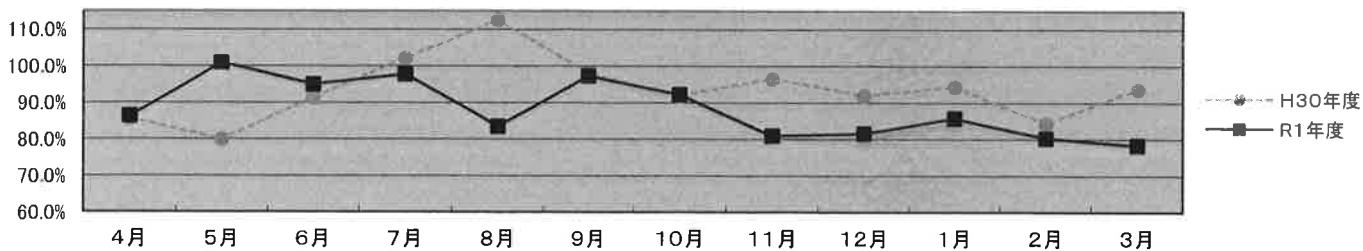
特別養護老人ホーム 七樹苑



2. 特別養護老人ホーム 七樹苑(短期入所生活介護)

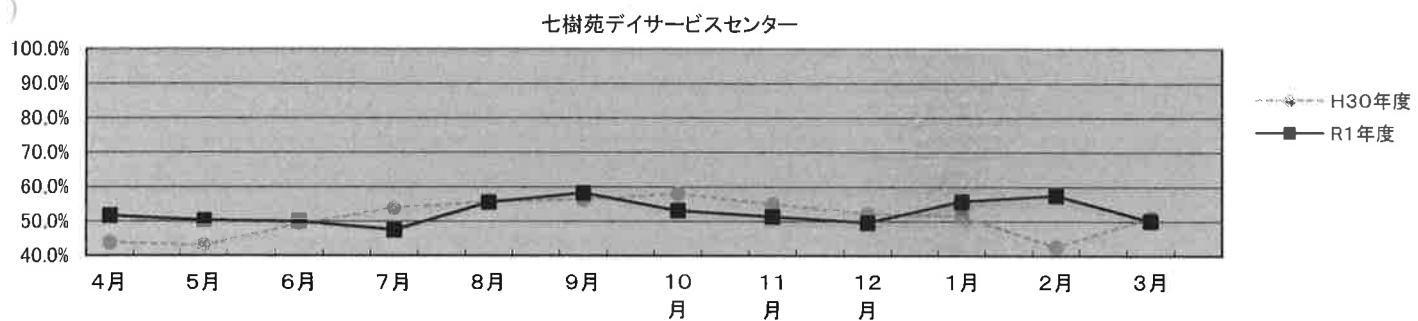
令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
実利用者数	22	24	26	25	22	22	26	21	20	22	18	17	265
新規利用者数	1	3	2	2	1	2	3	0	2	1	0	0	17
延べ利用者数	要支援1	2	8	4	6	4	0	0	0	0	0	0	24
	要支援2	0	0	0	0	0	3	3	2	1	0	0	9
	小計	2	8	4	6	4	3	3	2	1	0	0	33
	要介護1	39	31	21	7	5	5	6	5	7	5	5	141
	要介護2	76	115	70	80	92	114	103	112	98	101	83	1,162
	要介護3	105	114	146	150	97	94	94	73	89	91	93	1,228
	要介護4	16	22	22	38	43	63	65	35	45	48	33	462
	要介護5	21	23	22	22	18	13	15	16	15	19	19	209
	小計	257	305	281	297	255	289	283	241	252	266	233	3,202
	合計	259	313	285	303	259	292	286	243	253	266	233	3,235
	平均利用者数	8.6	10.1	9.5	9.8	8.4	9.7	9.2	8.1	8.2	8.6	8.3	8.8
	稼動率	86.3%	101.0%	95.0%	97.7%	83.5%	97.3%	92.3%	81.0%	81.6%	85.8%	80.3%	78.4%
前年度稼動率	85.7%	80.0%	91.3%	102.3%	112.6%	98.0%	91.9%	96.7%	91.9%	94.5%	84.3%	93.9%	93.7%

特別養護老人ホーム七樹苑(短期入所)



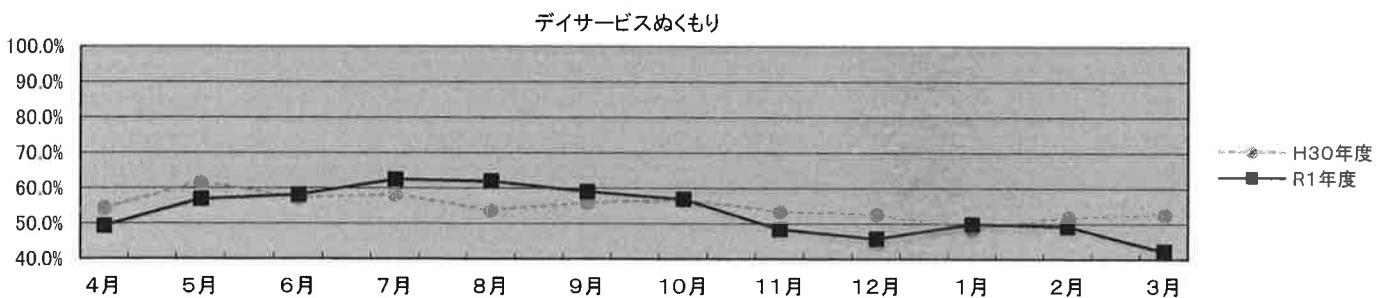
3. 七樹苑デイサービスセンター

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	306
開館日数	26	27	25	27	24	25	27	26	24	24	25	26	600
実利用者数	49	47	46	47	47	54	55	50	50	53	52	50	600
新規利用者数	1	0	1	3	7	2	3	1	0	1	1	0	20
延べ利用者数 *単位別*	支1	8	25	6	32	3	24	8	10	19	8	5	248
	支2	18	7	18	6	16	3	18	1	23	9	34	532
	小計	26	32	24	38	19	27	26	11	42	17	39	780
	介1	228	0	202	0	204	0	213	0	204	4	210	2,457
	介2	115	0	116	0	115	0	111	0	122	0	153	1,520
	介3	65	0	76	0	50	0	47	0	38	0	45	568
	介4	0	0	18	0	15	0	28	0	28	0	24	209
	介5	7	0	7	0	8	0	6	0	9	0	6	85
	小計	415	0	419	0	392	0	405	0	401	4	440	4,839
	合計	473	481	438	442	464	511	507	474	424	475	508	5,619
平均利用者数	17.6	17.1	17.0	16.2	18.9	19.8	18.1	17.5	16.9	19.0	19.6	17.0	18.4
稼動率	51.7%	50.3%	49.9%	47.5%	55.6%	58.2%	53.2%	51.4%	49.7%	55.8%	57.5%	50.1%	54.0%
前年度稼動率	43.9%	43.0%	49.3%	53.7%	55.9%	56.4%	58.0%	55.1%	52.1%	51.6%	42.6%	51.1%	51.8%



4. デイサービスぬくもり

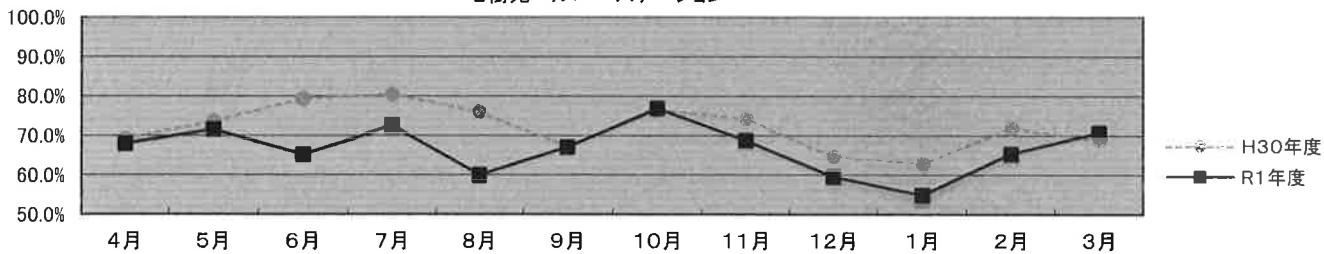
令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	306
開館日数	26	27	25	27	24	25	27	26	24	24	25	26	600
実利用者数	22	26	28	29	27	28	28	26	22	22	21	24	303
新規利用者数	1	4	2	1	0	1	0	0	0	1	0	4	14
延べ利用者数 *単位別*	支1	8	13	13	12	17	8	9	4	4	8	2	106
	支2	13	17	15	15	11	4	5	8	2	8	13	113
	小計	21	30	28	27	28	12	14	12	6	16	21	219
	介1	109	117	111	118	100	110	132	96	89	98	99	1,286
	介2	36	56	59	87	67	84	76	81	71	51	52	800
	介3	56	55	48	53	53	41	25	17	16	35	36	435
	介4	9	19	16	19	20	19	30	21	16	16	14	206
	介5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	210	247	234	277	240	254	263	215	192	200	201	2,727
	合計	231	277	262	304	268	266	277	227	198	216	222	2,946
平均利用者数	8.9	10.3	10.5	11.3	11.2	10.6	10.3	8.7	8.3	9.0	8.9	7.6	9.6
稼動率	49.4%	57.0%	58.2%	62.6%	62.0%	59.1%	57.0%	48.5%	45.8%	50.0%	49.3%	42.3%	53.5%
前年度稼動率	54.4%	61.8%	57.3%	58.3%	53.9%	56.0%	56.8%	53.6%	52.9%	48.6%	52.1%	52.8%	54.9%



5. 七樹苑ヘルパーステーション

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
契約者数	71	73	76	78	77	74	81	75	76	76	71	70	
新規契約者数	0	0	4	3	2	2	1	2	1	0	0	1	16
実利用者数	要支援1	21	21	17	20	19	17	17	14	14	13	16	17 206
	要支援2	24	28	24	24	26	27	26	27	29	26	23	22 306
	小計	45	49	41	44	45	44	43	41	43	39	39	39 512
	要介護1	18	20	23	23	21	23	23	23	21	22	20	21 258
	要介護2	5	4	4	6	7	7	7	6	6	7	7	7 72
	要介護3	1	2	4	2	1	0	1	1	0	2	1	3 18
	要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1 1
	小計	24	26	31	31	29	30	31	31	27	30	28	31 349
	合計	69	75	72	75	74	74	72	70	69	67	70	861
活動時間数	予防	254.0	280.0	241.5	279.5	237.5	254.0	295.0	232.5	204.3	203.0	176.3	200.8 2858
	生活	125.5	132.5	128.0	136.0	113.5	133.0	163.0	143.0	137.0	100.0	154.0	185.5 1651
	身体	62.5	68.0	55.0	70.5	52.0	49.0	58.0	71.5	58.5	65.5	64.0	88.5 763
	計	442.0	480.5	424.5	486.0	403.0	436.0	516.0	447.0	399.8	368.5	394.3	474.8 5,272.3
目標達成率	68.0%	71.6%	65.3%	72.4%	60.1%	67.1%	76.9%	68.8%	59.6%	54.9%	65.4%	70.8%	66.7%
前年度活動時間及び目標達成率	450.0	494.0	516.0	539.8	509.3	436.8	513.0	481.7	433.3	421.0	433.3	461.8	5,689.7
	69.2%	73.6%	79.4%	80.4%	75.9%	67.2%	76.5%	74.1%	64.6%	62.7%	71.8%	68.8%	72.0%

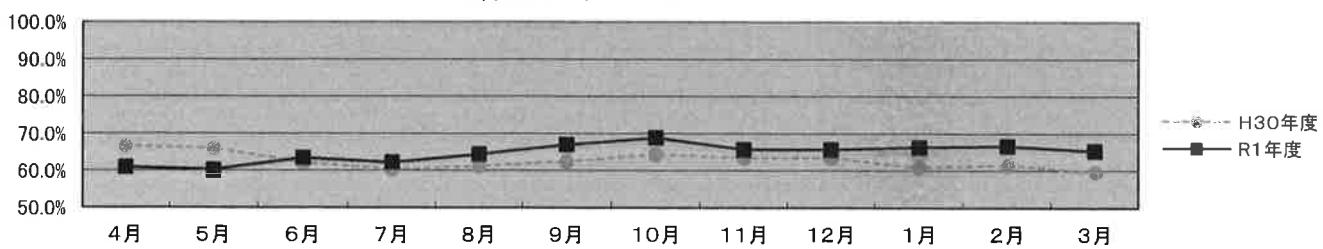
七樹苑ヘルパーステーション



6. 七樹苑ケアプランサービス

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
契約者数	106	102	107	104	108	111	112	110	107	105	108	107	
新規契約者数	3	3	5	2	6	5	2	3	0	3	7	1	40
実利用者数	要支援1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	要支援2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	34
	小計	4	4	4	4	3	3	3	3	3	2	2	38
	要介護1	38	38	40	38	40	44	45	44	43	41	42	495
	要介護2	32	30	34	32	36	35	37	34	35	33	33	405
	要介護3	16	17	17	17	15	16	15	15	15	18	19	17 197
	要介護4	7	7	6	8	8	9	8	7	9	8	8	93
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3
	小計	93	92	97	95	99	103	106	101	101	102	103	101 1,193
	合計	97	96	101	99	102	106	109	104	104	105	103	1231
稼動率	60.9%	60.3%	63.5%	62.2%	64.4%	67.0%	68.9%	65.7%	65.7%	66.3%	66.7%	65.4%	64.7%
前年度稼動率	66.7%	66.0%	62.2%	60.3%	61.2%	62.5%	64.4%	63.5%	63.5%	60.9%	61.5%	59.6%	62.7%

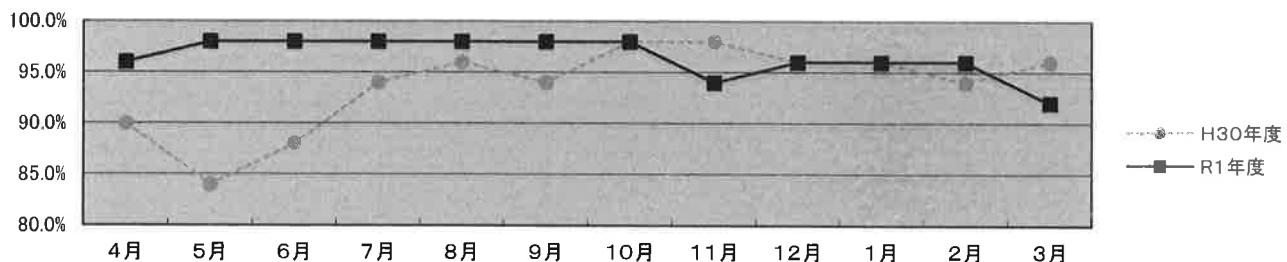
七樹苑ケアプランサービス



7. ケアハウス にじの森

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	640
新規入居者数	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4
退居者数	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	2	2	9
実利用者数	自立・未認定	9	9	9	9	9	12	13	12	15	15	13	138
	要支援1	11	11	11	12	12	8	7	7	4	4	4	95
	要支援2	11	11	11	12	11	10	11	12	10	10	10	127
	要介護1	12	12	12	10	10	10	11	9	11	11	14	136
	要介護2	3	4	4	4	5	7	6	7	6	6	5	62
	要介護3	2	2	2	2	2	2	1	0	2	2	2	21
	要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	48	49	49	49	49	49	49	47	48	48	46	579
稼働率	96.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	94.0%	96.0%	96.0%	92.0%	96.5%
前年度稼働率	90.0%	84.0%	88.0%	94.0%	96.0%	94.0%	98.0%	98.0%	96.0%	96.0%	94.0%	96.0%	93.7%

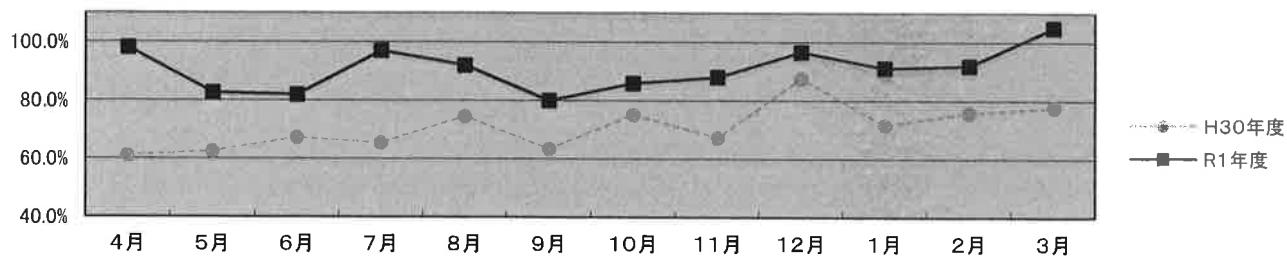
ケアハウス にじの森



8. 放課後等デイサービス だんらん

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	140
開館日数	26	27	26	27	24	25	27	26	24	24	25	26	307
実利用者数	34	33	34	38	38	34	37	38	37	38	34	33	428
新規利用者数	5	0	2	1	1	1	1	0	0	0	1	0	13
延べ利用者数	255	223	213	262	221	200	232	229	232	219	230	273	2,789
平均利用者数	9.8	8.3	8.2	9.7	9.2	8.0	8.6	8.8	9.7	9.1	9.2	10.5	9.1
稼働率	98.1%	82.6%	81.9%	97.0%	92.1%	80.0%	85.9%	88.1%	96.7%	91.3%	92.0%	105.0%	90.8%
前年度稼働率	61.2%	62.6%	67.3%	65.6%	74.6%	63.5%	75.2%	67.3%	87.6%	71.7%	75.8%	77.7%	70.7%

放課後等デイサービス だんらん



9. ななの樹キッズハウス

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
定員	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	290
開館日数	24	22	25	26	26	23	25	24	24	23	23	25	
新規利用者数	0	0	2	0	1	0	5	2	0	0	0	0	10
延べ利用者数	0歳児	0	24	39	43	31	28	56	96	122	114	97	121
	1, 2歳児	69	63	74	83	85	50	39	60	77	76	68	822
	合計	69	87	113	126	116	78	95	156	199	190	165	1593
月初契約者数	0歳児	0	0	2	2	2	2	6	6	6	6	6	40
	1, 2歳児	4	4	4	4	5	3	2	4	4	4	4	46
	合計	4	4	6	6	7	5	4	10	10	10	10	86
前年度(月初契約者数)		6	6	6	10	10	12	13	14	15	15	14	136

令和元年度 社会福祉法人 藤の実会 会議・委員会設置一覧

会議等の名称				会議の主な内容		令和2年3月31日現在	
会議等の名前		開催日		参加職員		備 者	
法人全体	職員会議	毎月第4火曜19:00～	全職員	管理職からの通達、報告事項、互角会連絡事項 内部研修及び外部研修受講報告、他			
	運営委員会	毎月第3火曜14:00～	理事長、施設長、本部長、事務長、各事業所代表者	その他、行事等の調整、実績報告等			
	給食会議	毎月第2火曜14:00～	理事長、施設長、管理栄養士、各事業所代表者	日々の創立、行事等の調整、実績報告等			
	感染症対策委員会	毎月第1火曜16:00～	各事業所委員	感染症予防及び蔓延防止のための協議、活動 上記の内部研修の企画・実施			
	リスクマネジメント委員会	毎月第4火曜16:00～	各事業所委員	苦情解決、事故防止、防災に関する内部研修及び防災訓練等の企画実施			
	ケアマネジメント委員会	毎月第1火曜16:00～	各事業所委員	認知症ケア、身体拘束防止、看取り			
	サービスマネジメント委員会	隔月(偶数月)第1木曜16:00～	各事業所委員	介護等の内部研修の企画・実施			
	研修委員会	毎週火曜13:30～	各事業所及び上記委員会より選出	接遇に関する内部研修の企画・実施 接客・広報誌の発行、環境整備活動の企画・実施 法人全体での職員教育や研修終了後の企画等			
	地域貢献委員会	第3火曜15:00～	各事業所委員	外部研修の選定及び参加者の検討 地域貢献や地域交流のための事業やイベント			
	待機会議	毎月第1火曜18:30～	所属全職員	各担当からの報告事項、職員会議の報告、内部 研修、外部研修報告、業務改善検討、他			
特別養護老人ホーム 七樹苑	多職種連携会議	毎月第2火曜15:00～	各職種主任職員	各職種間の連携、打ち合わせ等			
	ユニットリーダー会議	毎月第4火曜16:30～	介護主任及びユニットリーダー	部門内の課題検討、各種報告、ユニット間 の調整			
	ユニット会議	毎月第1火曜19:30～	ユニットリーダー及び介護職員	利用者の援助方法について、業務改善について 各種報告事項、他			
	医務会議	毎月第4火曜18:00～	看護職員、介護主任、生活相談員、機能訓練指導 員	各担当からの報告事項、部門内の業務改善等 医療ニーズの高い利用者の援助方法の検討			
	ケアカンファレンス	毎週火曜10:30～	施設長、介護支援専門員、管理栄養士、 機能訓練指導員、各職種主任職員等	嚥嚥科医回診の報告(利用者会)			
	医療的ケア安全対策委員会	毎月第4火曜18:30～	看護職員、介護主任、生活相談員	内部分析の企画・実施状況の確認 看護師に対する取り組みの検討			
	褥瘡予防対策委員会	毎月第4火曜17:00～	各職種職員、介護リーダー	事例の検討			
	事故防止対策委員会	毎月第4火曜17:30～	施設長、各職種職員、介護リーダー	事故防止、緊急時対応に関する検討			
	身体拘束禁止委員会	毎月第4火曜18:00～	施設長、各職種職員、介護リーダー	身体拘束を止むに外れする取り組みの検討			
	排泄委員会	毎月第1日曜14:00～	担当介護職員	事例の検討			
環境(感染症対策含む)委員会	毎月第2日曜14:00～	担当介護職員	環境美化、感染症予防に関する環境整備に関する事				
	入浴担当会議	毎月第3日曜14:00～	介護主任、担当介護職員	入浴ケアに関する事			
	行事担当会議	毎月第4日曜14:00～	介護主任、担当介護職員	行事、クラブ活動等の企画及び実施			
	ケアハウスにじの森	月末木曜14:00～	所属全職員	業務調整及び改善にに関する事			
	七樹苑デイサービスセンター	スタッフ会議	毎月第2金曜18:30～	ケアプラン、介護リーンス、行事等の検討			
	七樹苑ヘルパーステーション	ヘルパーカンファレンス	毎月第4火曜18:00～	業務調整及び改善にに関する事			
	七樹苑ケアラウンサービス	居宅会議	毎週火曜9:00～	CW間の連携、業務調整及び改善にに関する事			
	デイサービスぬくもり	ぬくもり会議	毎月第3火曜18:30～	内部研修報告、事例検討会、他			
	放課後等ディサーービスだんらん	だんらん会議	毎月第3金曜10:30～	業務調整及び改善にに関する事			
	ななの樹キッズハウス	ななの樹会議	毎月第1火曜19:00～	ケースカンファレンス、行事の検討			

令和1年度 法人委員会 活動状況報告

委員会名称： 感染症対策委員会

1. 活動実績

開催又は実施日	会議又は実施事項	内容	備考(参加者・人数・留意事項)
4月2日	委員会開催	定例会議（マニュアル作成・変更について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
5月7日	委員会開催	定例会議（マニュアル作成・内部研修について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
6月4日	委員会開催	定例会議（内部研修について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
6月25日	内部研修開催（職員会議内）	食中毒と消毒（外部講師）	講師（西保健所 薄井様）・参加者64名
7月2日	委員会開催	定例会議（内部研修の反省とマニュアルの検討）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
8月6日	委員会開催	定例会議（マニュアル作成・内部研修について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
9月4日	委員会開催	定例会議（マニュアル作成・内部研修について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
10月1日	委員会開催	定例会議（内部研修について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
10月29日	内部研修開催（職員会議内）	ノロウイルスについてと嘔吐物処理（演習）	参加者57名
11月5日	委員会開催	定例会議（内部研修の反省と予防接種について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
12月3日	委員会開催	定例会議（感染症流行について）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
12月17日	臨時委員会	インフルエンザが発症した時の出勤について	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
1月7日	委員会開催	定例会議（感染症の状況）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
2月4日	委員会開催	定例会議（感染症流行について・状況）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
2月17日	臨時委員会	おたふく・水痘・はしか・風疹の対応について	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
2月19日	臨時委員会	新型コロナウィルスについて（マスク不足等）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
2月21日	緊急対策委員会	新型コロナウィルス対策の徹底について	施設長・大木部長・梅谷課長・吉積・伊達・樋口・高城・北川
3月10日	委員会開催	新型コロナウィルス対策について（予防とマスク不足）	施設長・梅谷課長・吉積・伊達・明吉・高城・平木・北川
3月30日	緊急対策委員会	新型コロナウィルス対策について（嘱託医の指示）	理事長・小西・川口・大木・梅谷・吉積・武藤・明吉・平木・北川

2. 総括

上半年は前年度に引き続きマニュアルの見直しを継続していました。

季節の感染症以外にも病院・高齢者施設で発生する菌(ESBL・MRSA・CDトキシン)とB・C型肝炎などの集団感染予防対策等のマニュアの見直しなど整備を行いました。

6月の内部研修では、外部講師を招き食中毒と手洗いの実際を西保健所の衛生課より講習して頂きました。

下半期は、10月の内部研修で季節の感染症対策としてインフルエンザ・ノロウイルスの吐物処理の実際を新人職員を対象に演習を行いました。

今年に入り新型コロナウィルスの問題が発生し標準予防対策の徹底と職員の健康管理の徹底・入居者の早期発見・早期対応・早期治療に努めるよう臨時の委員会を、頻回に行いました。行政からの通達にて、出勤前の検温・面会の制限・消毒の徹底等決定事項とし、マスク不足のため中央にて一括管理とし、嘱託医との連携にて予防策の見直しも行いました。

令和元年度 法人委員会 活動状況報告

1. 活動実績

委員会名称： 地域貢献委員会

開催又は実施日	会議又は実施事項	内容	備考(参加者・人数・留意事項)
H31. 4. 1	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
H31. 4. 4	さくらウォーキングフェスタ	地域・利用者等ウォーキング	参加者職員 23名(利用者77名 地域住民20名程度)
H31. 4. 8	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣 会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
H31. 4. 10	青木ふれあいサロン	ストレッチ等の講義・実技	参加者職員 2名(地域住民 20名程度) 青木集会場にて
H31. 4. 15	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
H31. 4. 14	地域貢献委員会	定例会議(さくらウォーキング反省)	参加者職員 12名
H31. 4. 16	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
H31. 4. 18	リラの会	連絡会(事例検討)	参加者職員 2名 なの国
H31. 4. 18	ふくおかライフレスキー		
H31. 4. 22	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
H31. 4. 23	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
R1. 5. 6	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 5. 13	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 5. 14	地域貢献委員会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名
R1. 5. 16	介護ネットワーク西部 世話人会議	定例会(会議内容について)	参加者職員 1名 ククナ
R1. 5. 20	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 5. 20	懇親会	地域住民との懇親会	参加者職員 1名(地域住民 多数) 姫くもり広場
R1. 5. 21	介護ネットワーク西部	定例会(地域事例検討)	参加者職員 1名 今宿公民館
R1. 5. 19	ぬくもりギャラリー	地域イベント	参加者職員 1名(地域住民 多数) むくもり広場
R1. 5. 21	介護ネットワーク西部	定例会議(地域事例検討)	参加者職員 1名 今宿公民館
R1. 5. 22	子育てサロンおよびよびよ	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 5. 27	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 6. 3	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 6. 4	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
R1. 6. 10	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 6. 14	リラの会		

R1. 6. 16	ぬくもりカフェ	地域力フェ(会場貸し出し)	参加者職員 1名(地域住民 20~25名程度) ぬくもり広場
R1. 6. 17	樂々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 6. 18	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
R1. 6. 18	地域貢献委員会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名
R1. 6. 18	介護ネットワーク西部	定例会議(地域事例検討)	参加者職員 1名 今宿公民館
R1. 6. 19	子育てサロンびよびよ	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 6. 20	ふくおかライフレスキー	連絡会(事例検討)	参加者職員 2名 なの国
R1. 6. 24	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 6. 26	子育てサロンびよびよ	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 7. 1	樂々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 7. 2	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
R1. 7. 8	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 7. 9	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	会場:だんらん
R1. 7. 15	樂々会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 7. 16	地域貢献委員会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名
R1. 7. 16	介護ネットワーク西部	定例会議(地域事例検討)	参加者職員 1名 今宿公民館
R1. 7. 17	子育てサロンびよびよ	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 7. 21	ぬくもりカフェ	地域力フェ(会場貸し出し)	参加者職員 1名(地域住民 20~25名程度) ぬくもり広場
R1. 7. 22	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 7. 24	子育てサロンびよびよ	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 8. 5	樂々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 8. 12	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 8. 16	上ノ原慰靈祭	出店(焼きそば・かき氷・ゲーム)	参加者職員 10名 上ノ原公園 翌日の片付け 5名
R1. 8. 19	樂々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 8. 20	地域貢献委員会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名
R1. 8. 21	子育てサロンびよびよ	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 8. 22	ふくおかライフレスキー	連絡会(事例検討)	参加者職員 2名 なの国
R1. 8. 26	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 9. 2	樂々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 9. 3	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
R1. 9. 9	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森

R1. 9. 10	地域推進会議	地域密着型推進会議(事業所説明)	参加者職員 1名(7事業所、地域役員等参加)	今宿公民館
R1. 9. 10	西新ひまわり会 リラの会	地域住民自主活動体操グループ会場提供	会場:だんらん	
R1. 9. 11	ぬくもりカフェ リラの会	カフェ(昔遊び)	参加者職員 1名(地域住民 20~25名程度)	ぬくもり広場
R1. 9. 15	ぬくもりカフェ 楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)	
R1. 9. 16	上ノ原町内会敬老会	会場・設備提供	地域住民参加 会場提供:にじの森	
R1. 9. 17	地域貢献委員会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名	
R1. 9. 17	介護ネットワーク西部	定例会議(地域事例検討)	参加者職員 1名 今宿公民館	
R1. 9. 18	子育てサロンびよびよ 楽々会	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)	
R1. 9. 23	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤)、会場:にじの森	
R1. 9. 28	子育てサロンびよびよ 楽々会	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)	
R1. 10. 1	リラの会	地域住民自主活動体操グループ会場提供	会場:だんらん	
R1. 10. 1	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)	
R1. 10. 7	楽々会	認知症啓発イベント	天候不良の為に中止	
R1. 10. 12	RAN伴	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤)、会場:にじの森	
R1. 10. 14	スマイル会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名	
R1. 10. 15	地域貢献委員会	地域住民自主活動体操グループ会場提供	会場:だんらん	
R1. 10. 15	西新ひまわり会	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)	
R1. 10. 16	子育てサロンびよびよ 連絡会	連絡会(事例検討)	参加者職員 2名	
R1. 10. 17	ふくおかライフレスキュー	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)	
R1. 10. 21	楽々会	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)	
R1. 10. 23	子育てサロンびよびよ スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤)、会場:にじの森	
R1. 10. 28	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤)	
R1. 11. 4	楽々会	北崎小学校4年生対象(サボート)	参加者職員 2名(小学生 16名、サポートー 9名)	
R1. 11. 5	認知症キッズサポートー養成講座 西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)	
R1. 11. 11	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	会場:だんらん	
R1. 11. 17	ぬくもりカフェ 楽々会	地域カフェ(会場貸し出し)	参加者職員 1名(地域住民 20~25名程度)	ぬくもり広場
R1. 11. 18	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)	
R1. 11. 19	子育てサロンびよびよ 楽々会	地域住民自主活動体操グループ会場提供	会場:だんらん	
R1. 11. 20	子育てサロンびよびよ スマイル会	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)	

R1. 11. 22	リラの会	地域とのクリスマス会	参加者職員 1名(地域住民 多数) めくもり広場
R1. 11. 24	懇親会	地域住民自主活動体操グループ講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 11. 25	スマイル会	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 11. 27	子育てサロンびよびよ	周船寺小学校4年生対象(サポート)	参加者職員 1名(小学生 4クラス、サポートー 6名)
R1. 11. 28	認知症キッズサポートー養成講座	玄洋小学校4年生対象(サポート)	参加者職員 2名
R1. 11. 29	認知症キッズサポートー養成講座	地域住民自主活動体操グループ講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 12. 2	楽々会	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 12. 4	子育てサロンびよびよ	認知症講義	参加者職員 3名(地域 22名) ≈ 30分程度の認知症の話
R1. 12. 5	青木町内会 龜齡会	地域住民自主活動体操グループ講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 12. 9	スマイル会	連絡会(事例検討)	参加者職員 2名
R1. 12. 13	ふくおかライフレスキュー	今宿校区子育てサロン 職員派遣	派遣職員 1名(西村)
R1. 12. 18	子育てサロンびよびよ	地域住民自主活動体操グループ講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 12. 19	楽々会	地域住民自主活動体操グループ講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R1. 12. 23	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R1. 12. 23	スマイル会	介護保険についての説明	参加者職員 2名(地域 13名) ≈30分程度
R2. 1. 6	楽々会	地域住民自主活動体操グループ講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R2. 1. 7	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
R2. 1. 13	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R2. 1. 19	ぬくもりカフェ	地域カフェ(会場貸し出し)	参加者職員 1名(地域住民 20~25名程度) めくもり広場
R2. 1. 20	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R2. 1. 21	地域貢献委員会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名
R2. 1. 21	西新ひまわり会	地域住民自主活動体操グループ 会場提供	会場:だんらん
R2. 1. 22	リラの会		
R2. 1. 27	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R2. 2. 3	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R2. 2. 9	懇親会	地域住民との懇親会	参加者職員 1名(地域住民 多数) ゆくもり広場
R2. 2. 10	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提供	派遣職員(講師)1名(佐藤), 会場:にじの森
R2. 2. 16	ぬくもりカフェ	地域カフェ(会場貸し出し)	参加者職員 1名(地域住民 20~25名程度) めくもり広場
R2. 2. 17	楽々会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣	派遣職員(講師)1名(佐藤)
R2. 2. 18	地域貢献委員会	定例会議(活動報告等)	参加者職員 12名
R2. 2. 18	介護ネットワーク西部 世話人会議	定例会(会議内容について)	参加者職員 1名(ほか、代表3施設)

R2. 2. 20	ふくおかライフレスキュー	連絡会(事例検討)	参加者職員 1名
R2. 2. 24	スマイル会	地域住民自主活動体操グループ 講師派遣・会場提携	派遣職員(講師)1名(佐藤)，会場:にじの森
			参加者職員 名

2. 総括

(年度評価)

令和元年度の活動として、新たに取り組みはあまり出来なかつたが、平成30年度からの取り組みを継続して、その中で新たな取り組みを取り入れることが出来ただと思います。その中で、認知症サポーター養成講座に参加したことがない職員を参考したことのある職員と一緒に参加するように行つた。初めて参加した職員からも良い勉強になつたので、参加したことのない職員を参加させた方が良いとの意見もあり、令和2年度も出来るだけ多くの職員に参加してもらえるように取り組みたいと思います。また、地域住民の方から、介護保険や認知症ケアについての話を聞きたいと要望があり、説明する機会もあった。今までの取り組みで、七樹苑を認識して相談して相談してもらえる関係を築けてきている感じましたので、今後も地域との関わりを深めて行きたいと思います。

令和元年度 法人委員会 活動状況報告

委員会名称：研修委員会

1. 活動実績

開催又は実施日	会議又は実施事項	内容	備考(参加者・人数・留意事項)
4月2日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城、
4月9日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤
4月16日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城、
4月23日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城、
4月30日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け、行きたい研修聞き取り	高口、武藤、上村、樋口、高城
5月7日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け、研修報告書式整備	高口、武藤、上村、高城
5月14日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城、
5月21日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、高城
5月28日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、高城
6月4日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城、上村
6月11日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、樋口、高城
6月18日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城、上村
6月25日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
7月2日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
7月9日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、上村、高城
7月16日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、樋口、高城
7月23日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
7月30日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、上村、高城
8月6日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
8月13日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、高城
8月20日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城、上村
8月27日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
9月3日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、高城
9月10日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、樋口、高城
9月17日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口、武藤、高城
9月24日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城

10月1日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
10月8日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
10月15日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口・武藤、上村、高城
10月22日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤、高城
10月29日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城
11月5日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤・高城
11月12日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤・高城
11月19日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	上村・樋口・高口・高城
11月26日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤・高城
12月3日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口・上村・高城・武藤
12月10日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	樋口・武藤・高城
12月17日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	上村・高城
12月24日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤・高城
12月31日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城
1月6日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城・高口・武藤
1月13日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城・武藤
1月20日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城・武藤・上村
1月27日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口・上村・高城・武藤・樋口
2月4日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	上村・武藤・高城・高口
2月11日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤・上村・樋口
2月18日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高口・武藤・樋口・上村・高城
2月25日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	武藤・高城
3月3日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城
3月10日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城
3月16日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	高城
3月23日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	
3月30日	委員会開催	部署毎に研修の振り分け	

2. 総括

今年度初めに各部署にどういう研修に参加したいかの聞き取りを行い、振り分け(毎週火曜日)を行った。振り分け日の参加が難しく、数名で行う事が多かった。人員不足が深刻な中ではあるが、職員のスキルアップや介護の質の向上は不可欠であるため、研修員会と各部署との連携を図り、計画的に取り組んでいく必要がある。研修後の取り組み方についても見直しが必要と感じた。

令和元年度 法人委員会 活動状況報告

委員会名称：リスクマネジメント

1. 活動実績

開催又は実施日	会議又は実施事項	内容	備考(参加者・人数・留意事項)
4月23日	委員会開催	内部研修(苦情)最終打合せ・防災訓練打合せ	松原、入船、山本、廣瀬、上村、武藤
"	内部研修	苦情解決について	松原、入船、山本、廣瀬、上村、武藤
5月28日	防災訓練	火災・土砂災害について(講習・訓練)	松原、入船、山本、廣瀬、上村、武藤
"	委員会開催	防災訓練反省	松原、入船、山本、廣瀬、上村、武藤
6月25日	委員会開催	メールアドレス調査	松原、青木、山本、上村、武藤
7月23日	備品確認	災害時備品確認、不足分確認	松原、青木、山本、上村、武藤
"	委員会開催	災害レベルについて・備品報告	松原、青木、山本、上村、武藤
8月27日	委員会開催	内部研修(救急)打合せ	松原、青木、山本、上村、武藤
9月24日	委員会開催	内部研修確認・災害時の参集について	松原、青木、上村、武藤
"	内部研修	内部研修(救急)DVD講習	松原、青木、上村、武藤
10月22日	委員会開催	11月防災訓練打合せ	松原、青木、上村、武藤
11月26日	防災訓練	火災・土砂災害について(講習・訓練)	松原、青木、上村、武藤、大田、楠本
"	委員会開催	防災訓練反省	松原、青木、上村、武藤、大田、楠本
12月24日	委員会開催	内部研修(防犯・事故・ヒヤリ)打合せ	松原、上村、武藤、大田、楠本
1月28日	委員会開催	内部研修最終打合せ	松原、上村、武藤、大田、楠本、川崎
"	内部研修	防犯DVD+事故・ヒヤリ講習	松原、上村、武藤、大田、楠本、川崎
2月25日	委員会開催	年間評価・反省点	松原、上村、武藤、大田、楠本、川崎
3月24日	委員会開催	内部研修(苦情)打合せ・委員会メンバー確認	松原、上村、武藤、大田、楠本、川崎

2. 総括

昨年度の大雨に対応すべく、マニュアルの見直しを行ってきた。災害レベルの設定に応じた対応方法を周知し、8月27日の大雨の際に居室移動や、職員の参集等を行った。情報や流れが十分ではなく、スムーズに進める事ができなかつた。委員会としての対応をしてもらう必要があると思う。特養スタッフへの周知のため、11月の特養会議にて大雨警報時の流れについて資料を配付し、研修を行うことができたが、定期的に周知してもららう必要があると感じた。委員会スタッフが変更になる事も多く、会議・内部研修ともにスムーズにいかず、担当者が固定になる事が多かつた。災害や苦情など、日々の事業所内だけではなく、法人として関わっていく事例が多くあるため、委員会スタッフが事業所内に情報を共有できる様呼びかけ、把握してもらえる様研修を行っていきたい。次年度については、外部講師を積極的に呼ぶ等、興味ある研修を行っていきたい。

報告狀況活動委員會和元年法人大會

委員会名称：ケアマネジメント委員会

1. 活動實績

2. 細括

上半期は、認知症、ターミナルについて内部研修を実施しました。認知症については、事例検討を行うことで新人職員や初めて介護職に携わる方にもわかりやすくなり、より理解を深めることができます。ターミナルケアについては、看取りとの違いや死生感ということをテーマにあげることでマニアル化せざるを得ない内容でした。

下半期は、認知症、ターミナルについて内部研修を実施しました。身体拘束に関しては、NHKで取り上げられた施設での事例を閲覧し、身体拘束の基礎、なぜ身体拘束がいけないのかを検討しました。2月に実施予定だった福島については、新型コロナウィルスの影響にて非実施といたします。

令和元年度 法人委員会 活動状況報告

委員会名称：サービススマネジメント委員会

1. 活動実績

開催又は実施日	会議又は実施事項	内容	備考(参加者・人数・留意事項)
4月10日	委員会開催	大掃除、ブログ、内部研修、広報誌について	高宮、古本、北川、入船、古賀、山崎(友)、山崎(め)
4月18日	大掃除	フィルター掃除	参加者11名
5月16日	大掃除	駐車場草刈り、特養よしづ取り付け	参加者16名
6月13日	委員会開催	研修発表「接遇について」	高宮、北川、入船、古賀、山崎(め)
6月20日	大掃除	ドレン、溝、お地蔵様周辺草刈り、ひまわりユニアーティ	参加者15名
7月17日	大掃除	駐車場草刈り	参加者12名
7月23日	内部研修開催(職員会議内)	接遇について	参加者40名
8月8日	大掃除	窓掃除	参加者10名
8月8日	委員会開催	広報誌、ブログについて	高宮、北川、入船、古賀、山崎(め)、山崎(友)
9月12日	大掃除	駐車場草刈り	参加者12名
10月10日	大掃除	フィルター掃除	参加者12名
10月10日	委員会開催	広報誌、大掃除について	高宮、北川、入船、古賀
11月21日	大掃除	倉庫整理・粗大ゴミ搬出	参加者13名
1月16日	大掃除	ドレン、溝、お地蔵様周辺草刈り、ひまわりユニアーティ	参加者13名
3月4日	委員会開催	今年度の取り組みについて評価	高宮、北川、入船、古賀、山崎(友)
3月19日	大掃除	窓掃除	参加者12名

2. 総括

今まで委員長主体の活動であったが今年度は各委員へ役割を持たせ、各々主体的に活動に取り組んでも貰うように意識改革を行った。それによって個人が考えて活動に取り組むようになり、大掃除に関しては個人が計画書を作成し設定した時間内に終了できる様、全体で協力するようになり、費やす時間も短縮することができた。

大掃除に関しては個人が計画書を作成し設定した時間内に終了できる様、全体で協力するようになり、費やす時間も短縮することができた。

ブログに関しては七樹苑ディサービス、給食、ケアハウス、などの樹で部署ごとにイベント等があった際、直接ブログに載せてもらうようにするためにすることで部署の個性が出る内容にすることができる。

今後の課題としては委員も通常業務が優先であることから、突発的な都合で大掃除に参加できない場合でも、参加者に負担が増えない取り組みも必要と考える。

令和元年度内部研修実績（法人主催分）

4月23日（火）	内 容 『苦情解決について』 担 当 リスクマネジメント委員会 参加人数 37名
5月28日（火）	内 容 『認知症ケアについて』 担 当 ケアマネジメント委員会 参加人数 42名
6月25日（火）	内 容 『社会福祉施設における食中毒・感染症予防』 講 師 西区保健福祉センター衛生課 ウスイ様 担 当 感染症対策委員会 参加人数 64名
7月23日（火）	内 容 『接遇について』 担 当 サービスマネジメント委員会 参加人数 40名
9月24日（火）	内容① 『看取り介護』 担当 ケアマネジメント委員会 内 容 『救命処置について』 内容② 『救急法について』 担当 リスクマネジメント委員会 参加人数 39名
10月29日（火）	内 容 『ノロウィルス・吐物処理について』 担 当 感染症対策委員会 参加人数 57名
11月26日（火）	内 容 『身体拘束について』 担 当 ケアマネジメント委員会 参加人数 40名
1月14日（火）	内 容 『OJT担当者研修』 講 師 福岡県介護福祉士会 副会長 賀戸様 参加人数 11名（新人教育担当者等）
1月23日（火）	内 容 『事故・ヒヤリ及び防犯について』 担 当 リスクマネジメント委員会 参加人数 38名

※2月～3月については、コロナウィルス対策のため、研修中止

令和元年度 相談・苦情受付 一覧

受付日	平成31年4月25日	受付方法	来所 <input checked="" type="checkbox"/> 電話・訪問・文章・その他()
サービス提供事業所	ショートステイ		

～相談概要～

請求書の送付時期が曖昧になっており、ちゃんと対応されているか不信に感じる。FAXで送られてきた報告（残薬のお知らせ）についても、用紙が汚れていて、何が言いたいのかわからない。担当を代えてほしい。

～対応～

請求書の送付時期が曖昧な点について謝罪を行う。請求書の送付については15日に送付できる様に対応をさせて頂く事をお伝えする。担当変更については、体制上難しいためご理解を頂く様お願いし、了解を頂く。

受付日	令和元年11月21日	受付方法	来所・電話・訪問・文章・その他(現地にて)
サービス提供事業所	デイサービスぬくもり		

～相談概要～

17:50送迎の為マンション駐車場へ停車する。その際、他の車の前に停めるも出入りできる様に少し間をあけて駐車する。

18:00ご利用者の送迎を終え、1階の駐車場に降りると他契約者（駐車場）の方が駐車しておられ、その際にデイの送迎車が邪魔で停めづらく、立腹されていたため、本人様へ謝罪を行う。

18:06謝罪後、だんらんより電話があり、苦情の電話が七樹苑に入ったと連絡を受ける。

～対応～

部長へ報告し、電話にて送迎したご家族へ駐車方法に対する苦情をを受けた旨を説明する。ご家族より「以前使用していた駐車許可証を準備するので、それを使用して下さい」と話される。許可証の定時・記載方法を確認し、以後職員に申し送りを行い、駐車方法の統一をすることを説明させて頂く。